

第1回「社会・地域連携セミナー」

「大学教育と社会・地域連携のあり方を考える」

教養研究センターのこれまでの取組の意義と課題

大学の教育に還元する社会・地域連携のあり方を探っています。
これまでの取り組みをご紹介しますとともに、課題と今後の教育プログラム構築をめざします。皆様のご意見をお聞かせください。ご参加をお待ちしております。

日時: 2011年7月20日(水) 14:00 ~ 17:00
場所: 日吉キャンパス来往舎(大会議室)
対象: 教職員・学生、申込み: 不要

司会: 種村和史 (商学部教授)
コメンテーター: 牛島利明 (商学部教授)

パネラー:

「三田の家」 熊倉敬聡 (理工学部教授)
2006年9月に設立し、大学教員・学生有志等と三田商店街振興組合が共同で運営する地域連携活動の拠点の一つで、大学と地域の協働による21世紀的学生街の創出を目指している。

「庄内セミナー」 羽田 功 (経済学部教授)
2008年から開催されている、鶴岡タウンキャンパスを中心とした庄内地方の住民、諸機関などとの交流・連携を通じ、地元の歴史や文化の教養体験、課題発見から問題解決にいたる成果発信型のセミナーである。

「カドベヤ」 横山千晶 (法学部教授)
2009年から横浜市中区に教育GPの社会連携プロジェクトの活動拠点として設置して、地元の社会起業家やNPO法人と協働で運営し、隣接する街を大きなテキストとして学生が交流し学び、新たなフィールドワークや社会連携のモデルを醸造している。

「日吉エイジ」 長田 進 (経済学部准教授)
2003年から学生・教員有志と、日吉商店街協同組合、地域の小学校などと地域活性化のためのイベント企画・運営をとおして、多様な経験と価値観をもつ人々と関わり、相互のつながりを広げ深めている。

主催: 慶應義塾大学教養研究センター
問合せ: toiawase-lib@adst.keio.ac.jp